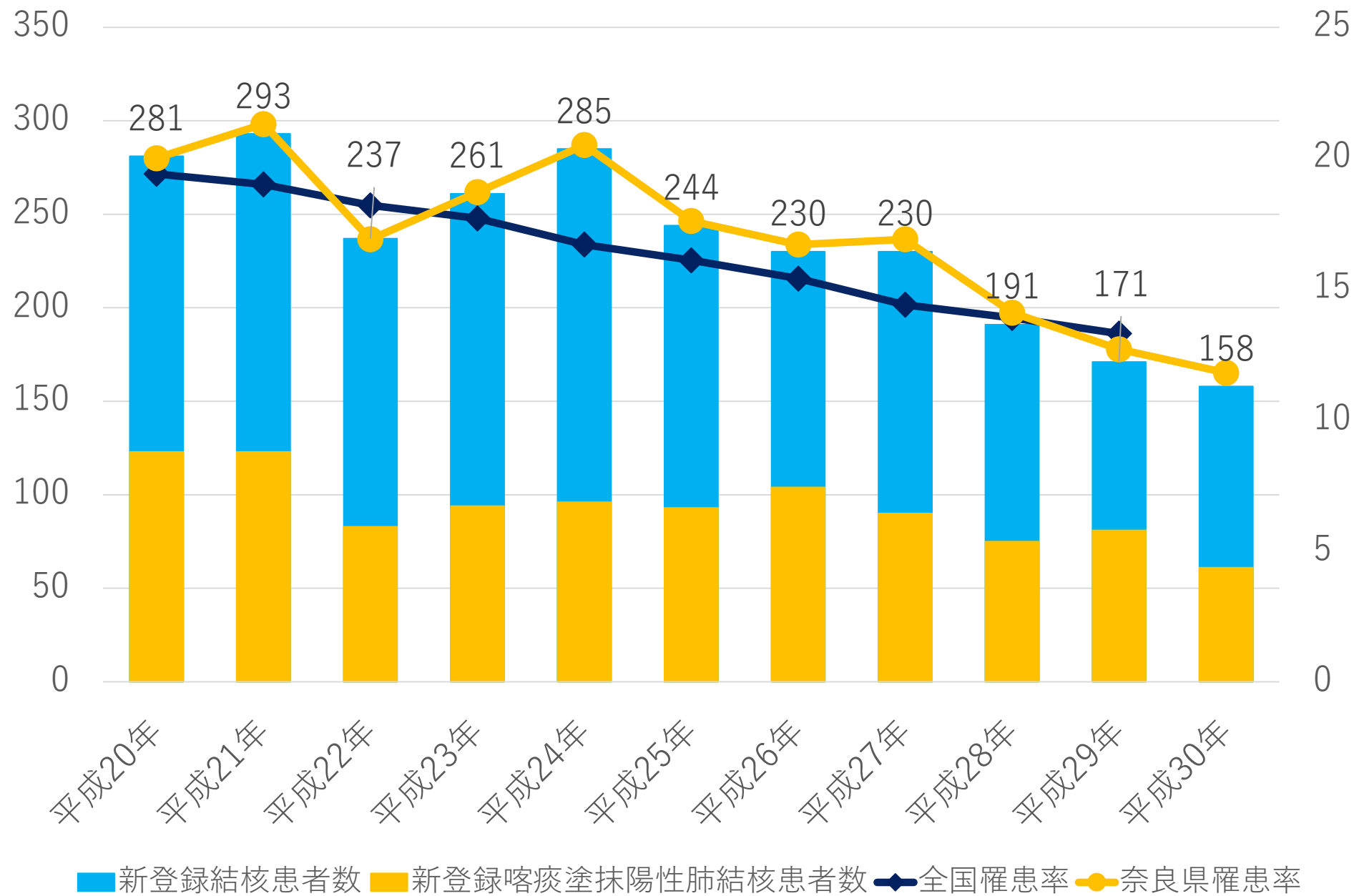
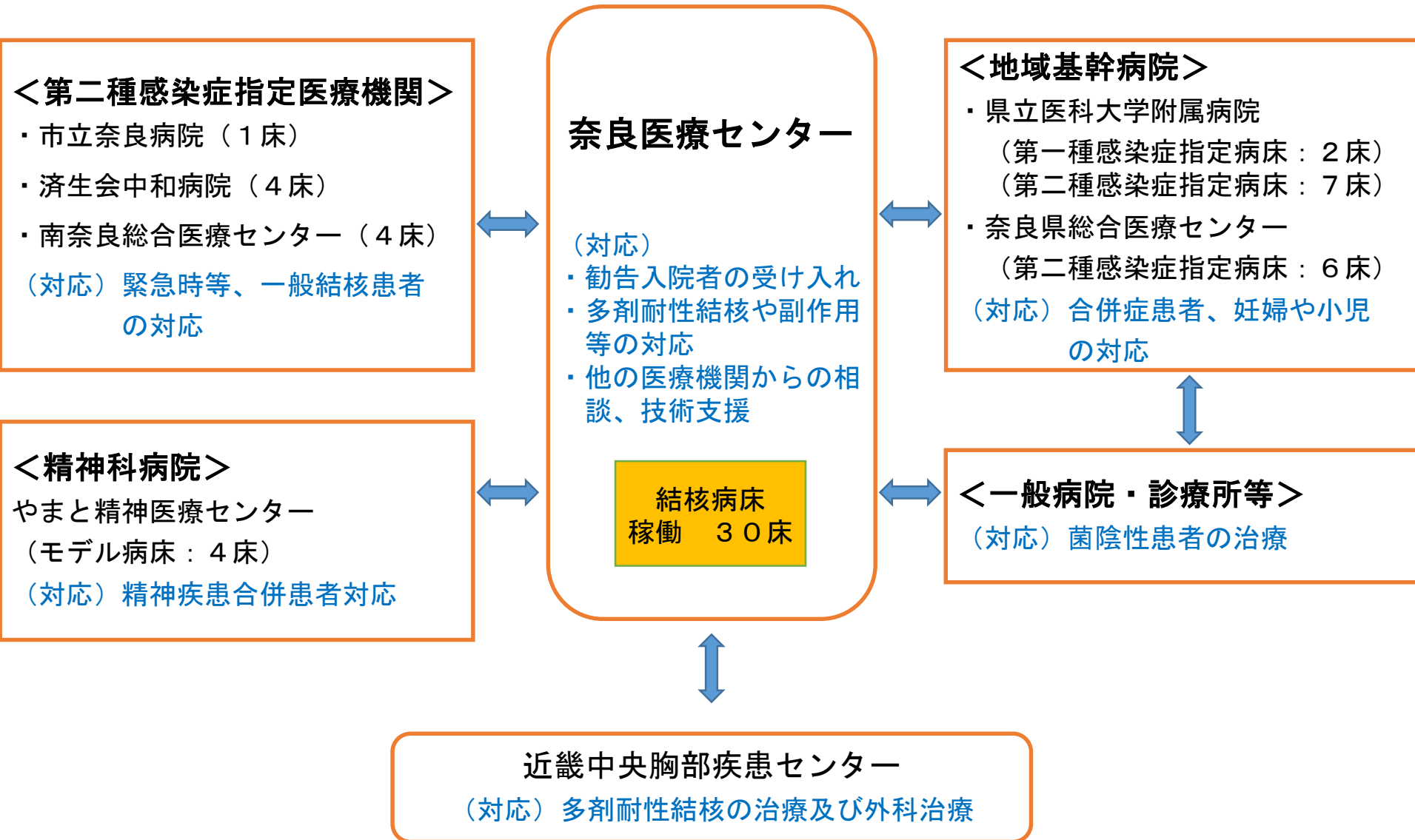


奈良県の結核医療体制について

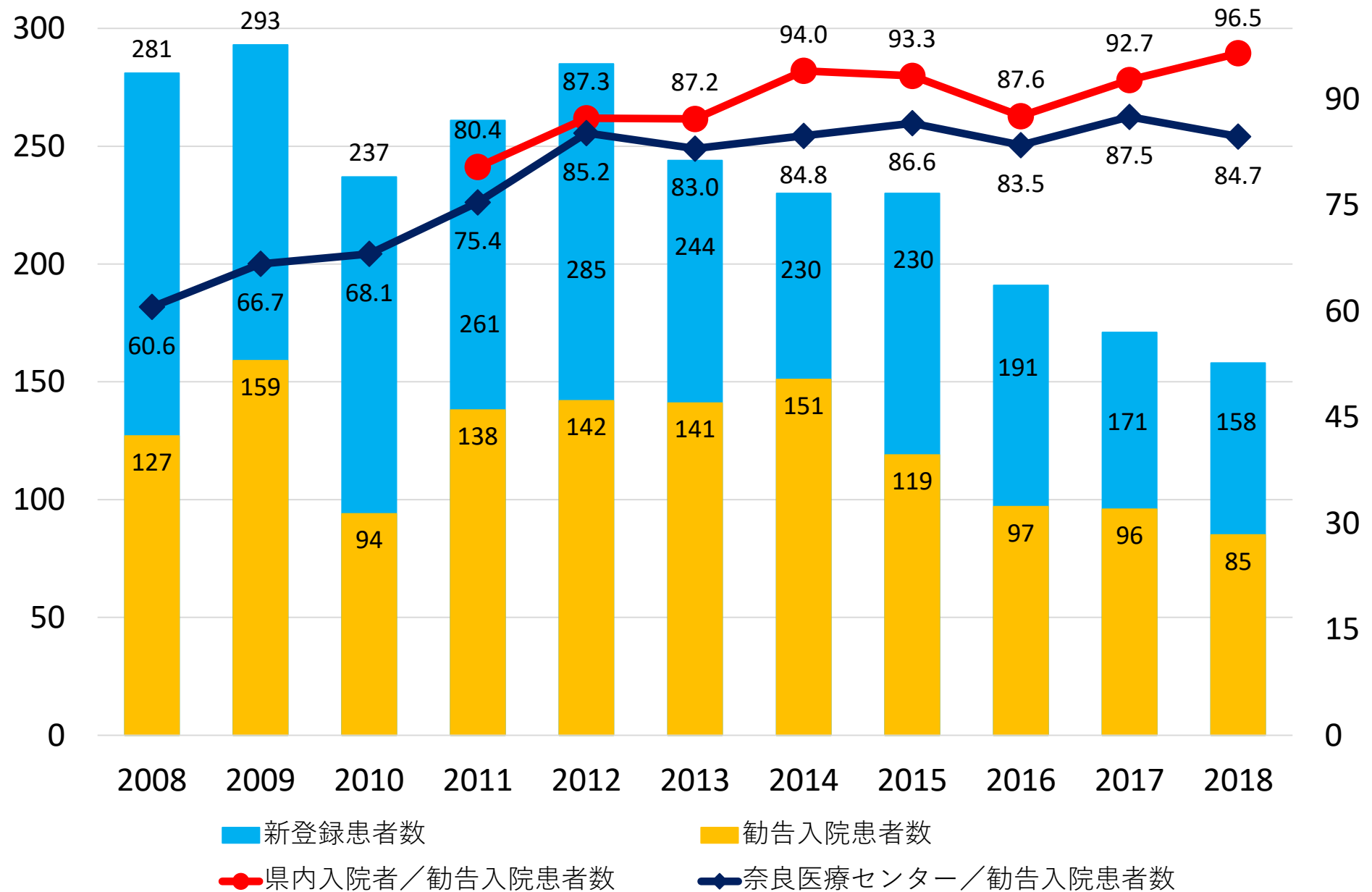
奈良県の結核患者数・罹患率推移



奈良県の結核医療体制



勧告入院患者県内入院率の推移



勧告入院患者の状況(2018年)

勧告入院患者85人(内奈良医療センター:72人)中、
県内での勧告入院割合 96.5%

	本人・ 家族の 希望	精神 疾患	透析	前医の 紹介	患者の 病状	他疾患 治療	その 他	実数
大阪はびきの 医療センター	1			2				3
やまと精神 医療センター		1			1			2
奈良県立医科大 学附属病院				1	1	2		4
奈良県総合 医療センター							1	1
済生会中和病院					1		1	2
南奈良総合 医療センター					1			1
合計	1	1		3	4	2	2	13

合併症等を有する患者の入院状況(2018)

区分	件数
妊婦	0件
小児(15歳未満)	0件
透析治療を要する	3件
ICU等での治療を要する	0件

透析治療を要する患者の内訳

件数	3件
入院 (37条)	
通院 (37条の2)	① 阪奈病院 (菌陰性その他) ② 奈良医大 (肺外結核) ③ 奈良医療センター (肺外結核)

奈良県の結核基準病床数推移

	平成20年度改定 データ (17年)平成18年(19年)	平成25年度改定 データ (22年)平成23年(24年)	平成30年度改定 データ (27年)平成28年
A- I 勧告入院患者数	150 (124)	(94) 138 (142)	(119) 96
A A- I /365	0.41	0.38	0.26
B 平均入院日数	115.00	62.70	64.52
C 係数	1.5	1.5	1.5
D 係数	1~1.5	1~1.5	1~1.5
慢性排菌患者数	8	0	0
計算結果	78.7~114.0	35.7~53.6	25.2~37.7
基準病床数 (県内病床数)	80 (100)	50 (50)	35 (30)
新規結核患者数	(324) 318 (253)	(237) 261 (285)	(230) 191
肺結核喀痰塗抹陽性 患者数	(123) 150 (127)	(83) 94 (96)	(90) 75

感染症に係る基準病床数の考え方

第1種感染症指定医療機関

2床

第2種感染症指定医療機関

26床

(1) 第1種感染症指定医療機関

都道府県の区域ごとに1か所 2床

(2) 第2種感染症指定医療機関

2次医療圏ごとに1か所。その人口に応じ次の病床数とする。

30万人未満[4床] 30万人以上100万人未満[6床]

100万人以上200万人未満[8床]

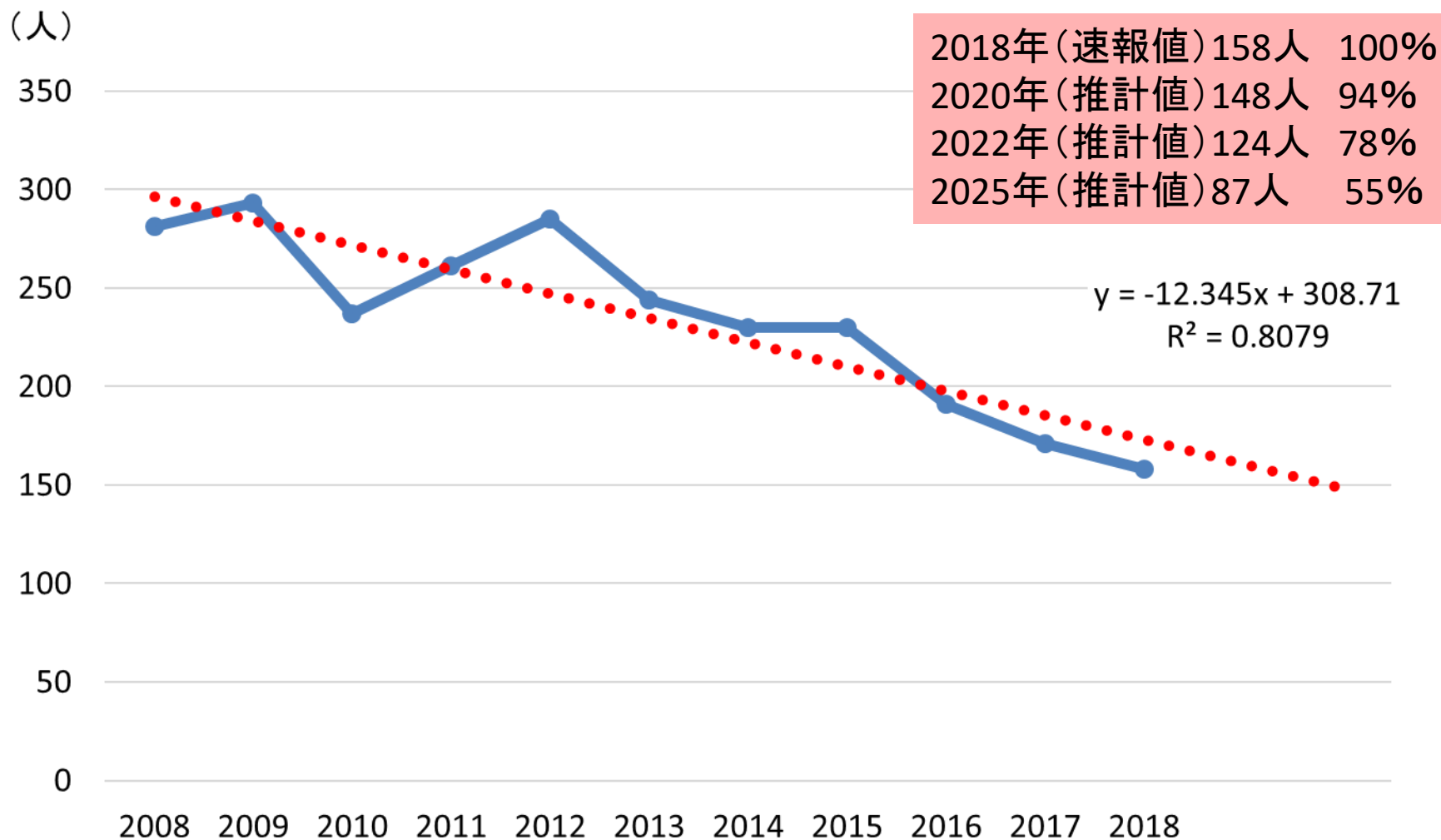
200万人以上300万人未満[10床]

300万人以上[12床]

感染症指定病床の現状

医療圏	人口 (平成27年)	基準病床 数	医療機関名	病床数
奈良	360,310	第2種6床	市立奈良病院	1床
			奈良県総合医療センター	6床
東和	209,741	第2種4床	済生会中和病院	4床
中和	376,197	第2種6床	奈良県立医科大学附属病院	7床
南和	72,565	第2種4床	南奈良総合医療センター	4床
奈良県	1,364,316	第1種2床	奈良県立医科大学附属病院	2床

奈良県の新規登録患者数推移



奈良県の勧告入院患者数推移

